

令和8年度 紀美野中学校スクールプラン

＜紀美野町学校教育目標＞

子どもが輝き
大人が学び続け
心豊かに生きる教育の町

- ◇ 豊かな心を育てたくましく鍛える
- ◇ 自ら学び・考えようとする態度を身に付けさせる
- ◇ 郷土の自然や文化・人々とのふれあいを深めさせる
- ◇ 社会の形成者として個性を発揮できる力を育てる

校訓 『 愛 和 真 』

【教育目標】 夢や希望を持ち、たくましく未来を切り拓く心豊かな生徒の育成

目指す生徒像

- ① 自ら学び、考え、表現し、責任をもって行動できる生徒
- ② 自他を大切にし、思いやりをもって協同できる生徒
- ③ 心身共にたくましく、ねばり強く努力する生徒

前年度の学校評価から
○生徒たちは明るく意欲的に学校生活を送っている
○保護者・地域も学校の取組に理解がある
△地域と連携した活動を機会が増やしたい。

生徒の実態

- ・ 生徒会活動、委員会活動、学校行事等に熱心に取り組む
- ・ 学習習慣、読書習慣の定着が課題である
- ・ 読解力に課題が見られる。

重点目標	わかる授業と協同学習	豊かな心の育成	健康保持と体力向上	地域に開かれた学校
	◎ 学ぶ目的や学び方がわかる授業づくり ◎ 主体的に学ぶ生徒の育成 ○ 家庭学習や読書の定着・習慣化	◎ コミュニケーション能力の向上 ◎ 自己肯定感・自己有用感の向上 ○ キャリア教育(道德教育を含む)の推進	◎ 基本的生活習慣の定着 ○ 健康・安全への積極的な取組 ○ 健康と体力の継続・向上	○ 家庭・育友会・地域との連携 ○ 地域の資源・人材活用 ○ 学校からの情報発信
具体的な取組	・ 協同学習やICT機器の活用による授業推進 ・ 読解力・コミュニケーション力の向上を図る(よむYOMUワークシートの活用)の実施～2年目 ・ 校内授業研究の設定 ・ 「学習の手引き」の活用による生活習慣や学習習慣の定着 ・ 朝の読書・朝の学習の実施	・ 自己肯定感・自己有用感を育む取組 ・ 学級活動や授業での協同学習による人間関係づくり ・ 学校行事や他校との交流による集団づくり ・ 自立支援を促すキャリア教育の取組 ・ Q-U 検査を活用した生徒理解 ・ 生徒会活動や学級活動の充実 ・ ボランティア活動への推進	・ 教育活動を通じて、健康を管理し、改善する力の育成 ・ 保健指導・防災減災学習・安全教室等の取組 ・ 体育祭等の学校行事や部活動を通じた自主的・自発的な活動の支援・指導 ・ 部活動への参加による健康の保持および体力の向上	・ 総合的な学習の時間での地域との連携 ・ 紀美野中学校コミュニティ・スクールの活動を通して、地域と交流し、地域に貢献する機会の設定 ・ 学校だよりによる地域への情報発信 ・ 地域や保護者との連携協同による生徒の育成 ・ 学校行事を契機とした地域との交流・学校開放
指標	・ 全国学力状況調査で平均値以上 ・ 授業はわかりやすく楽しい(生徒 80%以上)	・ Q-U 検査の実施(年2回) ・ 学校へ行くのが楽しい(生徒 80%以上) ・ 行事や生徒会活動への積極的な取組(保護者・生徒 80%以上)	・ 新体力テストのD・E判定割合を 20%以下 ・ 保健・安全教育項目の取組(職員 80%以上)	・ 学校からの情報発信の効果(保護者 80%以上) ・ 保護者の学校行事への参加や地域との連携した取組(保護者・職員 80%以上)

◎特に重点的に取り組むこと

- ・ チーム紀美野中学校としての指導体制の充実 ・ 小学校教育と中学校教育の系統性
- ・ 学校運営協議会、紀美野共育コミュニティとの連携・協同 ・ 地域の資源活用への推進
- ・ 業務改善による生徒対応や授業準備・研修に充てる時間を創出(会議の内容の精選・ICTの活用による業務の軽減・教員業務支援員の活用・部活動休止日の設定)